



羽犬塚小学校だより

令和7年3月19日(水)

最終号

筑後市立羽犬塚小学校 校長 古賀 圭祐

6年生 卒業証書授与式 (3月14日)

羽犬塚小学校を引っ張ってきてくれた6年生が、3月14日の卒業式を終えました。しっかりとした姿でのぞむことができました。保護者の皆様、地域の皆様に見守られて巣立ってきました。中学校でのさらなる活躍を応援しています。

見守りボランティア感謝の会・6年生を送る会 2月27日(木)

2月27日に、見守りボランティアの方々への感謝の会と6年生を送る会を行いました。感謝の会では、行政区から代表の方々に来ていただき、暑い日寒い日ある中、毎日子どもたちの見守りをいただいていることに対する感謝のメッセージを子どもたちから渡しました。また、PTAを代表して広報委員長の角さんに保護者代表のお礼の言葉を言っていただきました。

6年生を送る会では、まず各学年からの発表をしました。どの学年も工夫をこらした素晴らしい発表でした。1年生は、1年間とお世話になった6年生が卒業することを、「えいらこっちゃ」と言いながら、次々にお世話になったことを発表していきました。微笑ましい姿の中に、6年生への感謝の気持ちが伝わりました。2年生は、かっこいいダンスに「勇気100%」の合奏でした。6年生も100%の勇気をもらったことと思います。3年生は、元気いっぱいのスタートから、6年生のすごいところベスト3の発表でした。自分たちで考えたダンス付きの合奏と、困難なことがあってもいつか乗り越えられるというメッセージが込められた「明日はきっといい天気になる」という歌詞が入った歌を歌いました。6年生も元気をもらったことと思います。4年生は、「茶色の小びん」という曲の合奏と6年生への呼びかけを行いました。また、「ありがとうの花」を歌いました。きれいな歌声で6年生も温かい気持ちになったことと思います。5年生は、とっても上手なダンスと歌を歌いながら、一人ひとり持ったパネルで大きな文字を作りました。合わせるタイミング等難しかったと思いますが、さすが5年生、メッセージが込められた大きな文字ができていました。6年生からは、残る在校生に向けてのメッセージと合奏の演奏でした。難しいリズムをとりながら、ノリノリの表情、体の揺れを見せながらの演奏は、とっても楽しそうでした。音楽を楽しんでいる様子が伝わってきました。

その後、6年生から5年生へ校旗の受け渡しの式がありました。羽犬塚小学校のリーダーが5年生へ受け継がれたことを表します。きっと現5年生もしっかり羽犬塚小学校を引っ張っていつてくれることと思います。

学校かくれんぼ 2月28日(金)

6年生の企画により、学校かくれんぼを行いました。学校かくれんぼとは、テレビ番組をヒントに、教師10人(廊下に英語で指名手配の文字と似顔絵のポスターがありました)が学校のどこかに隠れて、1年生~5年生が探し、学校のいたるところで6年生がコントをしたりアイドルのようなステージを行ったりしているというものです。6年生のコントやステージは、探すことから意識をそらしたり下級生に楽しんでもらったりする意図があるそうです。私も体育館のステージ横の倉庫に隠れていましたが、体育館の中の盛り上がりがすごくて出て行って見てみたい気持ちでした。最後はみんな体育館に集まり、見つけた子どもたちと隠れた先生たちの紹介をステージ上で行いました。その進行を6年生の熊丸さんが行っています。とっても上手なアナウンスでした。最後に、6年生の田中さんが「行おうと思ったわけは、川島前校長先生が『楽しいことは、自分たちでつくる』ということを書いてあったのを覚えていて実行した」という主旨のことをみんなの前で話しました。6年生の企画力、実行力、そして、学年の団結力に感動しました。

